2026年9月期 決算短信〔日本基準〕(非連結)

2026年11月5日

上場会社名　助川電気工業株式会社　　上場取引所　東
コード番号　7711　URL https://www.sukegawadenki.co.jp
代表者　(役職名) 代表取締役社長　(氏名) 高橋　光俊
問合せ先責任者 (役職名) 総務部長　(氏名) 畑山　拓也　TEL 0293-23-6411

定時株主総会開催予定日　2026年12月17日　配当支払開始予定日　2026年12月18日
有価証券報告書提出予定日　2026年12月14日
決算補足説明資料作成の有無　：　無
決算説明会開催の有無　：　無

(百万円未満切捨て)

1. 2026年9月期の業績(2025年10月1日～2026年9月30日)

(1) 経営成績

(%表示は対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2026年9月期	6,440	17.8	1,505	29.2	1,501	27.5	1,053	32.6
2025年9月期	5,467	10.1	1,165	27.1	1,177	28.5	794	24.5

	1株当たり当期純利益	潜在株式調整後1株当たり当期純利益	自己資本当期純利益率	総資産経常利益率	売上高営業利益率
	円 銭	円 銭	%	%	%
2026年9月期	191.02	―	19.4	18.0	23.4
2025年9月期	144.06	―	17.4	16.1	21.3

(参考) 持分法投資損益　2026年9月期　―百万円　2025年9月期　―百万円

(2) 財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2026年9月期	9,182	5,979	65.1	1,084.37
2025年9月期	7,546	4,890	64.8	886.74

(参考) 自己資本　2026年9月期　5,979百万円　2025年9月期　4,890百万円

(3) キャッシュ・フローの状況

	営業活動によるキャッシュ・フロー	投資活動によるキャッシュ・フロー	財務活動によるキャッシュ・フロー	現金及び現金同等物期末残高
	百万円	百万円	百万円	百万円
2026年9月期	1,136	△170	△320	1,158
2025年9月期	826	△206	△336	513

2. 配当の状況

	年間配当金					配当金総額(合計)	配当性向	純資産配当率
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計			
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	百万円	%	%
2025年9月期	―	18.00	―	22.00	40.00	220	27.8	4.8
2026年9月期	―	26.00	―	28.00	54.00	297	28.3	5.5
2027年9月期(予想)	―	30.00	―	30.00	60.00		28.6	

3. 2027年 9月期の業績予想(2026年10月 1日～2027年 9月30日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	3,520	13.2	828	5.5	826	4.3	578	2.9	104.81
通期	7,050	9.5	1,657	10.1	1,652	10.0	1,156	9.7	209.62

※ 注記事項

(1) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 ： 無
② ①以外の会計方針の変更 ： 無
③ 会計上の見積りの変更 ： 無
④ 修正再表示 ： 無

(2) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	2026年9月期	5,870,000 株	2025年9月期	5,870,000 株
② 期末自己株式数	2026年9月期	355,317 株	2025年9月期	355,131 株
③ 期中平均株式数	2026年9月期	5,514,800 株	2025年9月期	5,514,919 株

※ 決算短信は公認会計士又は監査法人の監査の対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料P.3「1．経営成績等の概況（4）今後の見通し」をご覧下さい。

○添付資料の目次

１．経営成績等の概況 …… 2
（１）当期の経営成績の概況 …… 2
（２）当期の財政状態の概況 …… 2
（３）当期のキャッシュ・フローの概況 …… 3
（４）今後の見通し …… 3
（５）利益配分に関する基本方針及び当期・次期の配当 …… 4
２．会計基準の選択に関する基本的な考え方 …… 4
３．財務諸表及び主な注記 …… 5
（１）貸借対照表 …… 5
（２）損益計算書 …… 8
（３）株主資本等変動計算書 …… 9
（４）キャッシュ・フロー計算書 …… 11
（５）財務諸表に関する注記事項 …… 12
（継続企業の前提に関する注記） …… 12
（セグメント情報等の注記） …… 12
（１株当たり情報） …… 14
（重要な後発事象） …… 14
４．その他 …… 15
生産、受注及び売上の状況 …… 15

１．経営成績等の概況

（１）当期の経営成績の概況

当事業年度におけるわが国経済は、雇用・所得環境の改善や設備投資の持ち直しなどを背景に、景気は緩やかな回復基調で推移しました。当社の主要な事業領域では、エネルギー安全保障及び脱炭素化への要請を背景として、原子力・核融合分野における研究開発や設備投資が進展しました。また、半導体製造装置市場では、AI関連を中心に設備投資が拡大しました。先行きにつきましては、中東情勢等の地政学的リスク、原材料・エネルギー価格の変動及び金融資本市場の動向などにより、依然として不透明な状況が続いております。

このような事業環境の中、当社は、シース型の熱電対、ヒーター及び信号ケーブル並びに電磁ポンプ等のコア製品を基盤として、原子力・核融合関連分野及び半導体製造装置関連分野における受注拡大に取り組みました。エネルギー関連事業では研究機関及び原子力発電所向け製品の受注確保に、産業システム関連事業では半導体製造装置向け製品並びにアルミ給湯・鋳造用電磁ポンプの拡販に注力してまいりました。

この結果、売上高は6,440百万円（前期比17.8％増）、営業利益は1,505百万円（同29.2％増）、経常利益は1,501百万円（同27.5％増）、当期純利益は1,053百万円（同32.6％増）となりました。

セグメント別の概況は、次のとおりであります。

エネルギー関連事業におきましては、研究機関向けの核融合関連製品及び先進的な原子力技術に関する研究開発向け製品、韓国原子力研究機関向けの研究用燃料集合体関連製品、並びに原子力発電所の再稼働に向けた関連製品が増加したことにより、売上高は3,914百万円（前期比41.9％増）、セグメント利益（営業利益）は1,244百万円（同49.9％増）となりました。

産業システム関連事業におきましては、半導体製造装置関係が増加傾向に転じ始めたものの、自動車関連製品及び環境関連設備向け製品が減少したことにより、売上高は2,525百万円（前期比5.6％減）、セグメント利益（営業利益）は635百万円（同10.1％減）となりました。

（２）当期の財政状態の概況

（資産）

当事業年度末における流動資産は5,860百万円となり、前事業年度末に比べ1,173百万円増加いたしました。これは主に売掛金が178百万円、電子記録債権が115百万円減少しましたが、契約資産が648百万円、現金及び預金が645百万円、仕掛品が77百万円、原材料及び貯蔵品が59百万円増加したことによるものであります。固定資産は3,322百万円となり、前事業年度末に比べ463百万円増加いたしました。これは主に投資有価証券が440百万円増加したことによるものであります。

この結果、総資産は9,182百万円となり、前事業年度に比べ1,636百万円増加いたしました。

（負債）

当事業年度末における流動負債は1,875百万円となり、前事業年度末に比べ85百万円減少いたしました。これは主に買掛金が281百万円、未払法人税等が86百万円増加しましたが、１年内償還予定の社債が372百万円、短期借入金が100百万円減少したことによるものであります。固定負債は1,327百万円となり、前事業年度末に比べ632百万円増加いたしました。これは主に社債が440百万円、繰延税金負債が114百万円増加したことによるものであります。

この結果、負債合計は3,202百万円となり、前事業年度に比べ546百万円増加いたしました。

（純資産）

当事業年度末における純資産合計は5,979百万円となり、前事業年度末に比べ1,089百万円増加いたしました。これは主に、剰余金の配当264百万円を行った一方で、当期純利益1,053百万円を計上したことにより利益剰余金が788百万円増加したこと、及びその他有価証券評価差額金が302百万円増加したことによるものであります。

この結果、自己資本比率は65.1％（前事業年度は64.8％）となりました。

（３）当期のキャッシュ・フローの概況

当事業年度における現金及び現金同等物（以下「資金」という。）は、前事業年度末に比べ645百万円増加し1,158百万円となりました。

当事業年度における各キャッシュ・フローの状況とそれらの要因は次のとおりであります。

（営業活動によるキャッシュ・フロー）

営業活動の結果得られた資金は1,136百万円（前期比37.4%増）となりました。収入の主な内訳は、税引前当期純利益1,499百万円、仕入債務の増加額291百万円、減価償却費108百万円であります。支出の主な内訳は法人税等の支払額388百万円、売上債権及び契約資産の増加額348百万円、棚卸資産の増加額168百万円となります。

（投資活動によるキャッシュ・フロー）

投資活動に使用した資金は170百万円（同17.5%減）となりました。これは主に、有形固定資産の取得による支出180百万円となります。

（財務活動によるキャッシュ・フロー）

財務活動に使用した資金は320百万円（同4.6%減）となりました。これは主に、配当金の支払額262百万円となります。

（参考）　キャッシュ・フロー関連指標の推移

	2022年９月期	2023年９月期	2024年９月期	2025年９月期	2026年９月期
自己資本比率	54.6	55.4	59.9	64.8	65.1
時価ベースの自己資本比率	114.7	107.3	145.7	338.5	300.9
キャッシュ・フロー対有利子負債比率	3.2	19.7	5.2	1.2	0.9
インタレスト・カバレッジ・レシオ	36.4	6.0	13.2	81.3	88.4

自己資本比率：自己資本／総資産

時価ベースの自己資本比率：株式時価総額／総資産

キャッシュ・フロー対有利子負債比率：有利子負債／営業キャッシュ・フロー

インタレスト・カバレッジ・レシオ：営業キャッシュ・フロー／利払い

※　株式時価総額は、期末株価終値×期末発行済株式数（自己株式控除後）により算出しております。

※　営業キャッシュ・フローは、キャッシュ・フロー計算書の営業活動によるキャッシュ・フローを利用しております。有利子負債は貸借対照表に計上されている負債のうち利子を支払っている全ての負債を対象としております。また、利払いにつきましては、キャッシュ・フローの利息の支払額を使用しております。

（４）今後の見通し

今後の見通しにつきましては、原材料・エネルギー価格の変動や地政学的リスク、金融資本市場の動向などにより、先行きは依然として不透明な状況が続くものと見込まれます。

エネルギー関連事業におきましては、エネルギー安全保障及び脱炭素化への要請を背景に、原子力発電所の再稼働に向けた関連製品に加え、核融合及び先進的な原子力技術に関する研究開発向け製品について、引き続き需要が見込まれます。当社は、これらの分野における受注の確保に努めるとともに、将来のエネルギー技術への貢献に向けて、技術開発及び生産体制の強化に取り組んでまいります。

産業システム関連事業におきましては、AI関連を中心とする半導体市場の設備投資を背景に、半導体製造装置向けのシース型熱電対、ヒーター及び信号ケーブル等の需要拡大が期待されます。また、アルミ給湯・鋳造用電磁ポンプについても、受注の確保及び拡販に取り組んでまいります。

生産面では、社員の技能の明確化及び計画的な教育を実施することにより個人及び全体の技術を向上させ、受注動向に応じた柔軟な人員配置と生産性の向上に努めてまいります。

以上のことから次期の業績見通しといたしましては、売上高7,050百万円、営業利益1,657百万円、経常利益1,652百万円、当期純利益1,156百万円と予想しております。

（５）利益配分に関する基本方針及び当期・次期の配当

当社は、株主の皆様に対する利益還元を最重要課題の一つとして位置づけており、毎期の業績、財政状態を勘案しつつ、優先的に安定した年２回の剰余金の配当を継続して実施していくことを基本方針としております。

当期の期末配当につきましては、上記方針のもと、１株当たり前期より６円増配の28円とし、中間配当26円と合わせ、年間配当は前期より14円増配の54円となる見込みであります。

なお、次期の配当につきましては、中間配当を当期より４円増配の30円、期末配当は当期より２円増配の30円とし、年間配当は当期より６円増配の60円を予定しております。

２．会計基準の選択に関する基本的な考え方

当社は、国内における事業活動を中心としており、海外市場からの資金調達の必要性が乏しいことから、会計基準につきましては日本基準を適用しております。

３．財務諸表及び主な注記

（１）貸借対照表

（単位：千円）

	前事業年度 (2025年９月30日)	当事業年度 (2026年９月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	513,472	1,158,584
受取手形	5,582	419
電子記録債権	249,096	133,719
売掛金	861,885	682,920
契約資産	1,931,824	2,580,000
商品及び製品	178,892	210,624
仕掛品	273,863	351,429
原材料及び貯蔵品	661,185	720,645
前払費用	7,595	7,765
その他	3,725	14,123
流動資産合計	4,687,123	5,860,232
固定資産		
有形固定資産		
建物	2,700,491	2,652,675
減価償却累計額	△2,099,043	△2,096,762
建物（純額）	601,447	555,913
構築物	233,388	236,014
減価償却累計額	△212,973	△215,546
構築物（純額）	20,414	20,468
機械及び装置	2,322,768	2,322,489
減価償却累計額	△2,216,612	△2,260,435
機械及び装置（純額）	106,155	62,054
車両運搬具	3,867	3,867
減価償却累計額	△3,867	△3,867
車両運搬具（純額）	0	0
工具、器具及び備品	245,908	245,942
減価償却累計額	△238,618	△236,413
工具、器具及び備品（純額）	7,290	9,529
土地	849,144	891,779
リース資産	71,560	83,086
減価償却累計額	△60,092	△59,021
リース資産（純額）	11,467	24,065
建設仮勘定	16,194	71,583
有形固定資産合計	1,612,114	1,635,393
無形固定資産		
借地権	273	231
ソフトウエア	2,911	2,241
リース資産	－	5,829
無形固定資産合計	3,185	8,301

（単位：千円）

	前事業年度 (2025年９月30日)	当事業年度 (2026年９月30日)
投資その他の資産		
投資有価証券	919,983	1,360,028
出資金	90	90
長期貸付金	189,330	169,210
長期前払費用	4,634	14,828
保険積立金	116,263	120,902
その他	14,012	13,921
投資その他の資産合計	1,244,313	1,678,980
固定資産合計	2,859,613	3,322,675
資産合計	7,546,736	9,182,907
負債の部		
流動負債		
支払手形	23,098	2,231
電子記録債務	214,180	244,959
買掛金	348,858	630,120
短期借入金	190,000	90,000
１年内償還予定の社債	532,000	160,000
リース債務	5,006	9,883
未払金	71,715	46,858
未払費用	170,464	161,144
未払法人税等	221,098	307,634
未払消費税等	45,189	65,186
契約負債	48,704	63,797
預り金	14,969	3,306
前受収益	2,394	3,988
賞与引当金	73,148	81,364
受注損失引当金	－	4,782
流動負債合計	1,960,826	1,875,257
固定負債		
社債	260,000	700,000
リース債務	7,747	23,152
退職給付引当金	71,508	119,704
役員退職慰労引当金	320,577	333,690
繰延税金負債	35,814	150,097
その他	－	1,066
固定負債合計	695,647	1,327,710
負債合計	2,656,474	3,202,968

（単位：千円）

	前事業年度 (2025年９月30日)	当事業年度 (2026年９月30日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	921,100	921,100
資本剰余金		
資本準備金	653,236	653,236
その他資本剰余金	1,317	1,317
資本剰余金合計	654,553	654,553
利益剰余金		
利益準備金	138,000	138,000
その他利益剰余金		
別途積立金	1,350,000	1,350,000
繰越利益剰余金	1,827,891	2,616,617
利益剰余金合計	3,315,891	4,104,617
自己株式	△457,501	△458,597
株主資本合計	4,434,043	5,221,673
評価・換算差額等		
その他有価証券評価差額金	456,218	758,265
評価・換算差額等合計	456,218	758,265
純資産合計	4,890,261	5,979,938
負債純資産合計	7,546,736	9,182,907

（２）損益計算書

（単位：千円）

	前事業年度 （自　2024年10月１日 至　2025年９月30日）	当事業年度 （自　2025年10月１日 至　2026年９月30日）
売上高	5,467,931	6,440,154
売上原価		
製品期首棚卸高	2,994	1,033
当期製品製造原価	3,479,232	4,056,688
合計	3,482,226	4,057,721
製品期末棚卸高	1,033	1,247
売上原価合計	3,481,193	4,056,474
売上総利益	1,986,738	2,383,680
販売費及び一般管理費	821,632	878,551
営業利益	1,165,105	1,505,129
営業外収益		
受取利息	3,008	4,241
有価証券利息	720	720
受取配当金	10,890	14,995
固定資産賃貸料	2,475	2,454
リサイクル収入	－	5,279
その他	5,723	3,380
営業外収益合計	22,817	31,071
営業外費用		
支払利息	4,719	4,727
社債利息	5,528	7,950
社債発行費	－	19,050
その他	162	2,949
営業外費用合計	10,409	34,678
経常利益	1,177,513	1,501,522
特別利益		
事業分離における移転利益	8,683	－
特別利益合計	8,683	－
特別損失		
減損損失	28,756	－
固定資産解体撤去費	19,000	1,608
特別損失合計	47,756	1,608
税引前当期純利益	1,138,439	1,499,914
法人税、住民税及び事業税	338,032	470,192
法人税等調整額	5,950	△23,715
法人税等合計	343,982	446,476
当期純利益	794,456	1,053,437

（３）株主資本等変動計算書

前事業年度（自　2024年10月１日　至　2025年９月30日）

（単位：千円）

	株主資本							
	資本金	資本剰余金			利益剰余金			
		資本準備金	その他資本剰余金	資本剰余金合計	利益準備金	その他利益剰余金		利益剰余金合計
						別途積立金	繰越利益剰余金	
当期首残高	921,100	653,236	1,317	654,553	138,000	1,350,000	1,231,971	2,719,971
当期変動額								
剰余金の配当							△198,537	△198,537
当期純利益							794,456	794,456
自己株式の取得								
株主資本以外の項目の当期変動額（純額）								
当期変動額合計	－	－	－	－	－	－	595,919	595,919
当期末残高	921,100	653,236	1,317	654,553	138,000	1,350,000	1,827,891	3,315,891

	株主資本		評価・換算差額等		純資産合計
	自己株式	株主資本合計	その他有価証券評価差額金	評価・換算差額等合計	
当期首残高	△457,338	3,838,286	380,853	380,853	4,219,140
当期変動額					
剰余金の配当		△198,537			△198,537
当期純利益		794,456			794,456
自己株式の取得	△162	△162			△162
株主資本以外の項目の当期変動額（純額）			75,364	75,364	75,364
当期変動額合計	△162	595,756	75,364	75,364	671,121
当期末残高	△457,501	4,434,043	456,218	456,218	4,890,261

当事業年度（自　2025年10月１日　至　2026年９月30日）

（単位：千円）

	株主資本							
	資本金	資本剰余金			利益剰余金			
		資本準備金	その他資本剰余金	資本剰余金合計	利益準備金	その他利益剰余金		利益剰余金合計
						別途積立金	繰越利益剰余金	
当期首残高	921,100	653,236	1,317	654,553	138,000	1,350,000	1,827,891	3,315,891
当期変動額								
剰余金の配当							△264,711	△264,711
当期純利益							1,053,437	1,053,437
自己株式の取得								
株主資本以外の項目の当期変動額（純額）								
当期変動額合計	－	－	－	－	－	－	788,725	788,725
当期末残高	921,100	653,236	1,317	654,553	138,000	1,350,000	2,616,617	4,104,617

	株主資本		評価・換算差額等		純資産合計
	自己株式	株主資本合計	その他有価証券評価差額金	評価・換算差額等合計	
当期首残高	△457,501	4,434,043	456,218	456,218	4,890,261
当期変動額					
剰余金の配当		△264,711			△264,711
当期純利益		1,053,437			1,053,437
自己株式の取得	△1,096	△1,096			△1,096
株主資本以外の項目の当期変動額（純額）			302,047	302,047	302,047
当期変動額合計	△1,096	787,629	302,047	302,047	1,089,676
当期末残高	△458,597	5,221,673	758,265	758,265	5,979,938

（４）キャッシュ・フロー計算書

（単位：千円）

	前事業年度 （自　2024年10月１日 至　2025年９月30日）	当事業年度 （自　2025年10月１日 至　2026年９月30日）
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税引前当期純利益	1,138,439	1,499,914
減価償却費	116,719	108,749
賞与引当金の増減額（△は減少）	645	8,216
退職給付引当金の増減額（△は減少）	△15,664	48,195
役員退職慰労引当金の増減額（△は減少）	12,861	13,113
減損損失	28,756	－
受取利息及び受取配当金	△14,619	△19,957
支払利息及び社債利息	10,247	12,678
社債発行費	－	19,050
売上債権及び契約資産の増減額（△は増加）	42,616	△348,671
棚卸資産の増減額（△は増加）	△32,311	△168,756
仕入債務の増減額（△は減少）	△103,863	291,174
有形固定資産除却損	0	0
固定資産解体撤去費	19,000	1,608
契約負債の増減額（△は減少）	48,704	15,093
事業分離における移転利益	△8,683	－
その他の資産の増減額（△は増加）	370	△15,296
その他の負債の増減額（△は減少）	△86,089	52,292
その他	1,683	－
小計	1,158,813	1,517,404
利息及び配当金の受取額	14,619	19,958
利息の支払額	△10,176	△12,857
法人税等の支払額又は還付額（△は支払）	△336,378	△388,032
営業活動によるキャッシュ・フロー	826,877	1,136,472
投資活動によるキャッシュ・フロー		
有形固定資産の取得による支出	△60,190	△180,465
無形固定資産の取得による支出	△1,705	△281
貸付けによる支出	△199,500	－
貸付金の回収による収入	47,620	10,120
事業分離における収入	7,000	－
投資活動によるキャッシュ・フロー	△206,775	△170,627
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入れによる収入	900,000	950,000
短期借入金の返済による支出	△900,000	△1,050,000
社債の発行による収入	－	880,950
社債の償還による支出	△128,000	△832,000
配当金の支払額	△197,194	△262,766
自己株式の取得による支出	△162	△1,096
その他	△10,966	△5,819
財務活動によるキャッシュ・フロー	△336,323	△320,732
現金及び現金同等物の増減額（△は減少）	283,778	645,112
現金及び現金同等物の期首残高	229,693	513,472
現金及び現金同等物の期末残高	513,472	1,158,584

（５）財務諸表に関する注記事項

（継続企業の前提に関する注記）

該当事項はありません。

（セグメント情報等の注記）

【セグメント情報】

１　報告セグメントの概要

当社の報告セグメントは、当社の構成単位のうち分離された財務情報が入手可能であり、取締役会が、経営資源の配分の決定及び業績を評価するために、定期的に検討を行う対象となっているものであります。

当社は、受注別の包括的事業戦略を立案可能な管理体制とし、事業活動を展開しており「エネルギー関連」、「産業システム関連」の２つを報告セグメントとしております。

各報告セグメントの概要は次のとおりであります。

(1) エネルギー関連……主要な製品は、研究機関の安全性確証試験装置等の試験研究設備、原子力・火力発電所の温度制御関係装置に使用されています。

(2) 産業システム関連……主要な製品は、半導体・ＦＰＤ・自動車・鉄鋼等の製造装置の「熱と計測」に関する部分に広く使用されております。

２　報告セグメントごとの売上高、利益又は損失、資産、負債その他の項目の金額の算定方法

報告されている事業セグメントの会計処理の方法は、「重要な会計方針」における記載と概ね同一であります。報告セグメントの利益は、営業利益ベースの数値であります。

（報告セグメント資産の算定方法の変更）

当事業年度より、資産の管理区分の見直しに伴い、従来、報告セグメントの資産に含めていた土地の帳簿価額を、全社資産として調整額に含める方法に変更しております。なお、前事業年度のセグメント情報は、変更後の算定方法に基づき作成したものを記載しております。

３　報告セグメントごとの売上高、利益又は損失、資産、負債その他の項目の金額に関する情報

前事業年度（自　2024年10月１日　至　2025年９月30日）

（単位：千円）

	報告セグメント			その他（注）１	合計	調整額（注）２	財務諸表計上額（注）３
	エネルギー関連	産業システム関連	計				
売上高							
外部顧客への売上高	2,758,741	2,674,932	5,433,673	34,258	5,467,931	－	5,467,931
セグメント間の内部売上高又は振替高	－	－	－	－	－	－	－
計	2,758,741	2,674,932	5,433,673	34,258	5,467,931	－	5,467,931
セグメント利益又は損失（△）	830,269	706,951	1,537,220	△5,261	1,531,959	△366,854	1,165,105
セグメント資産	2,635,102	3,022,894	5,657,996	8,717	5,666,714	1,880,021	7,546,736
その他の項目							
減価償却費	50,444	57,747	108,191	－	108,191	8,528	116,719
有形固定資産及び無形固定資産の増加額	52,484	45,232	97,717	－	97,717	25,494	123,211

（注）１　「その他」の区分は報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、飲食店の経営等を含んでおります。

２　調整額は、以下のとおりであります。

(1) セグメント利益又は損失の調整額△366,854千円は、各報告セグメントに配分していない全社費用であり、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

(2) セグメント資産の調整額、その他の項目の減価償却費の調整額は全社資産に係るものであります。

３　セグメント利益は、損益計算書の営業利益と調整を行っております。

当事業年度（自　2025年10月１日　至　2026年９月30日）

（単位：千円）

	報告セグメント			合計	調整額（注）１	財務諸表計上額（注）２
	エネルギー関連	産業システム関連	計			
売上高						
外部顧客への売上高	3,914,706	2,525,448	6,440,154	6,440,154	－	6,440,154
セグメント間の内部売上高又は振替高	－	－	－	－	－	－
計	3,914,706	2,525,448	6,440,154	6,440,154	－	6,440,154
セグメント利益	1,244,631	635,673	1,880,305	1,880,305	△375,176	1,505,129
セグメント資産	3,321,857	2,875,240	6,197,098	6,197,098	2,985,809	9,182,907
その他の項目						
減価償却費	34,935	37,151	72,087	72,087	36,662	108,749
有形固定資産及び無形固定資産の増加額	14,025	19,836	33,862	33,862	46,743	80,606

（注）１　調整額は、以下のとおりであります。

(1) セグメント利益又は損失の調整額△375,176千円は、各報告セグメントに配分していない全社費用であり、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

(2) セグメント資産の調整額、その他の項目の減価償却費の調整額は全社資産に係るものであります。

２　セグメント利益は、損益計算書の営業利益と調整を行っております。

（１株当たり情報）

	前事業年度 （自　2024年10月１日 至　2025年９月30日）	当事業年度 （自　2025年10月１日 至　2026年９月30日）
１株当たり純資産額	886.74円	1,084.37円
１株当たり当期純利益	144.06円	191.02円

（注）１　潜在株式調整後１株当たり当期純利益については、潜在株式が存在しないため記載しておりません。

２　１株当たり純資産額の算定上の基礎は、以下のとおりであります。

項目	前事業年度 (2025年９月30日)	当事業年度 (2026年９月30日)
貸借対照表の純資産の部の合計額（千円）	4,890,261	5,979,938
普通株式にかかる純資産額（千円）	4,890,261	5,979,938
貸借対照表の純資産の部の合計額と１株当たり純資産額の算定に用いられた普通株式に係る事業年度末の純資産額との差額（千円）	－	－
普通株式の発行済株式数（株）	5,870,000	5,870,000
普通株式の自己株式数（株）	355,131	355,317
１株当たり純資産額の算定に用いられた普通株式の数（株）	5,514,869	5,514,683

３　１株当たり当期純利益の算定上の基礎は、以下のとおりであります。

項目	前事業年度 （自　2024年10月１日 至　2025年９月30日）	当事業年度 （自　2025年10月１日 至　2026年９月30日）
１株当たり当期純利益		
当期純利益金額（千円）	794,456	1,053,437
普通株主に帰属しない金額（千円）	－	－
普通株式に係る当期純利益（千円）	794,456	1,053,437
普通株式の期中平均株式数（株）	5,514,919	5,514,800

（重要な後発事象）

該当事項はありません。

４．その他

生産、受注及び売上の状況

(1) 生産実績

当事業年度の生産実績をセグメントごとに示すと、次のとおりであります。

セグメントの名称	生産高（千円）	前期比（%）
エネルギー関連	3,985,445	141.1
産業システム関連	2,799,982	105.6
合計	6,785,427	124.0

（注）　金額は、販売価格によっております。

(2) 受注実績

当事業年度の受注状況をセグメントごとに示すと、次のとおりであります。

セグメントの名称	受注高（千円）	前期比（%）	受注残高（千円）	前期比（%）
エネルギー関連	3,754,098	90.5	3,393,514	95.5
産業システム関連	3,887,055	177.8	2,082,544	253.1
合計	7,641,153	120.6	5,476,058	125.1

(3) 売上実績

当事業年度の売上実績をセグメントごとに示すと、次のとおりであります。

セグメントの名称	売上高（千円）	前期比（%）
エネルギー関連	3,914,706	141.9
産業システム関連	2,525,448	94.4
合計	6,440,154	117.8

（注）　主な相手先別の売上実績および当該売上実績に対する割合

相手先	前事業年度		当事業年度	
	売上高（千円）	割合（%）	売上高（千円）	割合（%）
国立研究開発法人　量子科学技術研究開発機構	726,887	13.3	815,328	12.7
国立研究開発法人　日本原子力研究開発機構	388,812	7.1	809,904	12.6
㈱シンワバネス	856,114	15.7	765,270	11.9